

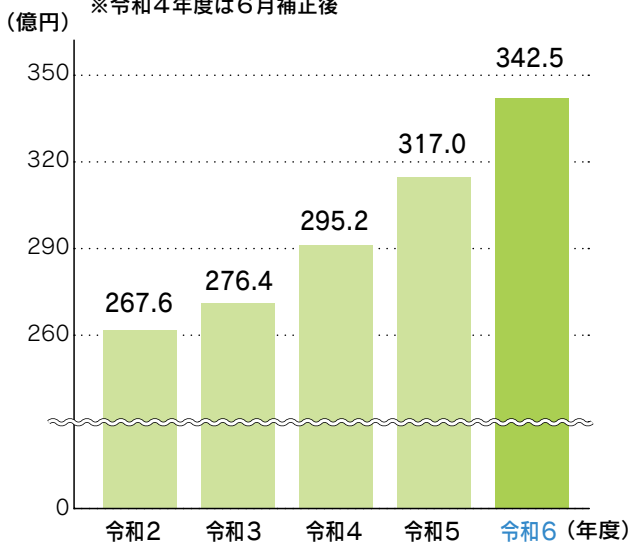
一般会計

令和6年度当初予算総額

342億5,200万円

一般会計予算額の年度別推移

※令和4年度は6月補正後

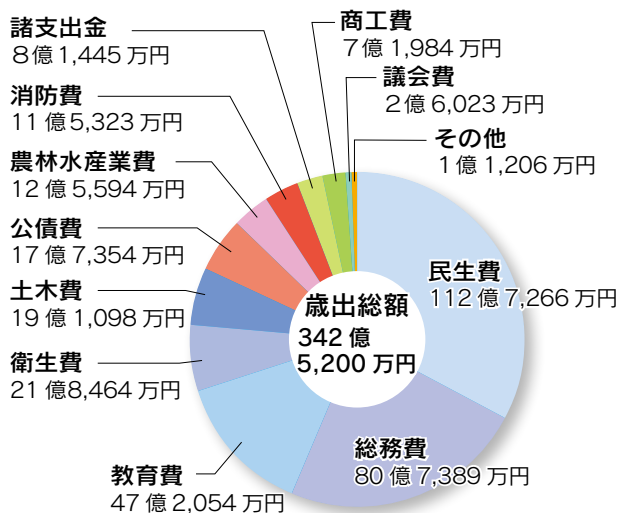


令和6年度の財政状況は、歳入では、自主財源の根幹をなす市税については、国の定額減税などの影響が考えられますが、堅調に推移すると見込んでいます。

歳出では、扶助費など社会保障に関する経費や一部事務組合への負担金などの義務的経費のほか、東山代小学校・コミュニティセンター等複合施設の整備などの投資的経費や国民スポーツ大会の開催に係る経費が大幅に増加します。

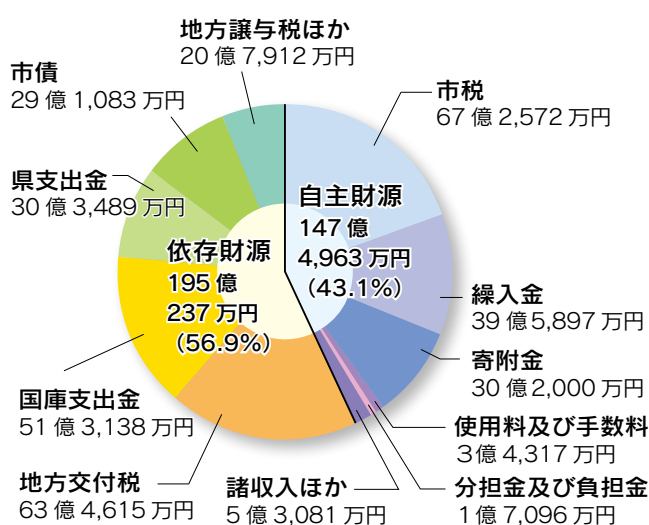
こうしたなか『住んで働きたいと感じるまち』の実現に向け、新たな子育て支援施策を中心とした、伊万里市の将来にとって真に必要な事業を強力に推し進めながらも、これまで進めてきた財政の健全化に配慮した予算編成を行いました。その結果、今年度の一般会計予算は、総額342億5,200万円で、令和5年度予算と比較し8.1%の増加となっています。

歳出



- **民生費** …… 社会福祉や児童福祉、生活保護など市民の安定した生活を保障する経費です。
- **総務費** …… 企画や男女協働、まちづくりなど、主に総務部門に要する経費です。
- **教育費** …… 小・中学校などの学校教育や社会教育、保健体育など教育全般の経費です。
- **衛生費** …… 保健衛生や、ごみの収集・処理などに要する経費です。
- **土木費** …… 道路や河川、住宅、公園、市街地などの整備や維持管理に要する経費です。
- **公債費** …… 借入金の返済に要する経費です。
- **農林水産業費** …… 農林水産業の振興に要する経費です。
- **消防費** …… 火災など災害に対応するための経費です。
- **諸支出金** …… 企業会計への繰出金などです。
- **商工費** …… 商工業や観光の振興に要する経費です。
- **議会費** …… 議会運営に要する経費です。
- **その他** …… 労働費や災害復旧費などです。

歳入



- **市税** …… 個人と法人の市民税や固定資産税、たばこ税などです。
- **繰入金** …… 基金や特別会計からの繰入金です。
- **寄附金** …… ふるさと応援寄附金など、個人や法人などから受ける金銭寄附です。
- **使用料及び手数料** …… 施設の使用料、戸籍や住民票の謄・抄本の手数料などです。
- **分担金及び負担金** …… 災害復旧事業の負担金、保育園の入所負担金などです。
- **諸収入ほか** …… 受託事業収入や雑入などです。
- **地方交付税** …… 国が徴収した税金から、地方公共団体が等しく事務を進められるよう一定の基準で交付されるものです。
- **国庫支出金** …… 国からの負担金や補助金です。
- **県支出金** …… 県からの負担金や補助金です。
- **市債** …… 市が行う事業の財源として、国や金融機関などから借り入れる借入金です。
- **地方譲与税ほか** …… 地方譲与税や地方消費税交付金などです。

特別会計

特定の事業を行う際、特定の収入をもってその支出に充て、一般会計と区分して経理する必要があるため、特別会計を設けています。

令和6年度は、表1のとおり3つの特別会計を設けていて、その予算総額は、150億150万円となっています。

■国民健康保険特別会計

国民健康保険税や県支出金を主な財源として、医療給付などを行うための会計です。

■介護保険特別会計

介護保険料や国庫支出金を主な財源として、介護サービスを行うための会計です。

■後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度の適用を受ける75歳以上の高齢者と、65歳以上で一定の障がいがある人から徴収した保険料を、佐賀県後期高齢者医療広域連合に納付する会計です。



表1 特別会計予算額

特別会計名	予算額
国民健康保険	71億1,753万円
介護保険	62億2,845万円
後期高齢者医療	16億5,552万円
計	150億150万円

企業会計

地方公営企業法の適用を受け、特別会計の中でも経営成績を明確にする必要があるため、次の3つの企業会計を設けています。それぞれの会計ごとの予算額は、表2のとおりです。

■水道事業特別会計

安心して飲める水を供給するため、水道使用料などを財源に、事業運営や施設整備などを行う会計です。

■工業用水道事業特別会計

工業用水を供給するため、使用料などを財源に、事業運営や施設整備などを行う会計です。

■下水道事業特別会計

下水道を維持管理するため、使用料などを財源に、事業運営や施設整備などを行う会計です。

市債現在高

建設事業などを行う際に、その財源の一部として、国や県、金融機関などから資金を借り入れています。市債の現在高は、表3のとおりです。

表2 企業会計予算額

区分	収益的収支	資本的収支
水道事業	収入	収入
	15億284万円	7億3,700万円
	支出	支出
	15億284万円	17億4,760万円
工業用水道事業	収入	収入
	10億1,136万円	6億1,842万円
	支出	支出
	10億1,136万円	12億5,933万円
下水道事業	収入	収入
	13億6,405万円	14億9,841万円
	支出	支出
	13億6,405万円	18億3,833万円

表3 市債現在高

会計区分	現在高	
一般会計	218億9,925万円	
会計区分	現在高	
企業会計	水道事業	56億1,468万円
	工業用水道事業	75億4,233万円
	下水道事業	70億6,455万円
計	202億2,156万円	

※令和6年3月補正後の額です。

※主な借入先は、財務省、地方公共団体金融機構、佐賀県、市中金融機関などです。